

受付印		特別養子適格の確認申立書	
		準口頭	
予納郵便切手	円	関連事件番号 令和 年(家)第 号	

○ ○ 家庭裁判所 御中	申立人ら (養親となる者)	甲 山 乙 郎	印
令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日	の記名押印	甲 山 丙 子	印

添 付 資 料
(同じ書類は1通で足够了。審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)
<input checked="" type="checkbox"/> 養子となる者の戸籍謄本(全部事項証明書)
<input checked="" type="checkbox"/> 養子となる者の実父母の戸籍謄本(全部事項証明書)
<input type="checkbox"/>

当 事 者 及 び 関 係 者
別紙「当事者及び関係者目録」記載のとおり

申 立 て の 趣 旨
申立人らと養子となる者との間における縁組について、特別養子適格の確認の審判を求める。

申 立 て の 理 由 (申立 てる の 動 機 ・ 事 情 等)
別紙「申立ての理由」記載のとおり

縁 組 同 意 の 有 無 等			
養子となる者の父 (実父)	1 有	② 無	(同意を得られない/不要とする事情) 春子の出生当時、両親は既に離婚しており、実父は行方不明のため、縁組同意の意思を表示することができない。
養子となる者の母 (実母)	① 有	2 無	(同意を得られない/不要とする事情)

(注) 太枠の中だけ記入してください。

当事者及び関係者目録

申立人ら	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 (方)
	フリガナ氏名 (養父となる者)	甲 山 乙 郎 昭和 平成 〇 年 〇 月 〇 日生 (〇〇 歳)
	フリガナ氏名 (養母となる者)	甲 山 丙 子 昭和 平成 〇 年 〇 月 〇 日生 (〇〇 歳)
養子となる者	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 (方)
	フリガナ氏名	乙 野 春 子 平成 令和 〇 年 〇 月 〇 日生 (〇〇 歳)
養子となる者の父 (実父)	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 (方)
	フリガナ氏名	乙 野 太 郎 昭和 平成 〇 年 〇 月 〇 日生 (〇〇 歳)
養子となる者の母 (実母)	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 (方)
	フリガナ氏名	乙 野 花 子 昭和 平成 〇 年 〇 月 〇 日生 (〇〇 歳)
※1	住所	〒 - 電話 () (方)
	フリガナ氏名	昭和 平成 年 月 日生 (歳)
※1	住所	〒 - 電話 () (方)
	フリガナ氏名	昭和 平成 年 月 日生 (歳)
※2 を縁組の 受けた 機関等	住所 (所在地)	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
	フリガナ氏名 (名称)	〇〇児童相談所

※1 養子となる者に実父母のほか養父母がある場合には、それぞれについて、養子となる者に未成年後見人、父母以外で親権を行う者（父母が未成年であるときのその父母又は未成年後見人、審判前の保全処分によって選任された親権者又は未成年後見人の職務代行者、児童福祉法第47条第1項又は第2項の児童福祉施設の長等）又は監護者がある場合には、これらの者について、かっこ内に養子となる者との関係を特定した上、所要事項を記入してください。

※2 児童相談所又は養子縁組をあっせんする事業を行う者からあっせんを受けた場合に記入してください。
なお、審判の結果は、当該機関等にも通知されます。

(別 紙)

※3	申立ての理由
	1、春子の出生当時、その両親は既に離婚しており、実母は生活力が乏しく、実父も 行方不明となり、春子は乳児院に収容されました。
	2、申立人兩名は、平成〇年〇月〇日、児童相談所に里親登録し、令和〇年〇月〇 日から、春子を里子としています。

※3 申立ての理由には、申立ての動機、経緯のほかに、ア 養子となる者の出生の経緯、生活歴及び心身の状況（出生時の状況、申立人らと同居するまでの家庭環境、監護状況等、申立人らと同居するまでの病歴、健康状態、心身の発達状況等）、イ 未成年後見人、父母以外で親権を行う者の意向等を記入してください。
なお、この申立書は、利害関係人が閲覧や謄写をする可能性がありますので、その点にご留意のうえ、簡潔に記載してください。